

景観計画区域における行為の（変更）通知書

年 月 日

福島市長

通知者名

景観法第16条第5項の規定により、次のとおり通知します。

行為の種類	事業名	行為の場所	着手予定月	完了予定月	行為の概要	景観検討

【記入上の注意】

1 「行為の種類」には、実施する行為を下記より選択して番号を記載して下さい。

※ 『【参考】公共事業等に係る通知の対象となる行為のイメージ』を参考に選択して下さい。

- ① 建築物の新築、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更
- ② 工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更
- ③ 開発行為（都市計画法第4条第12項に規定する開発行為）
- ④ 土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更 ※略称は「土地の形質変更」という。
- ⑤ 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積 ※略称は「物件の堆積」という。

2 「事業名」には、当該行為を行う工事名称等を記載して下さい。

3 「行為の場所」には、行為の箇所を記載して下さい。

4 「着手予定月」には、工事に着手する予定の年月を記載して下さい。

5 「完了予定月」には、工事が完了する予定の年月を記載して下さい。

6 「行為の概要」には、高さ、面積等を記載して下さい。

7 「景観検討」には、景観検討を行った場合は、根拠を下記より選択して記載して下さい。

- ① 法令に基づく景観検討（法又は条例に基づく環境影響評価、土地改良法に基づく環境配慮計画）
- ② 国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針（案）
- ③ 学識経験者、景観アドバイザー等の専門家によるアドバイス
- ④ 要綱等（福島県農村整備環境技術検討会設置要綱、福島県土木部景観審査要綱等）
- ⑤ 事業主体による独自の検討
- ⑥ その他（)

8 添付図書は以下のものを添付して下さい。（変更の場合は、当該図面のうち必要なもの）

- ① 位置図
- ② 本要領第3条第1項に定める図書（事業主体により景観検討がされている場合は省略可能）
- ③ 景観検討した資料（②の資料を省略した場合のみ）

別表第3（第3条関係）

行為の種類	図面等の種類	明示すべき事項	備考
建築物及び工作物	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> 方位 周辺道路 目標となる地物 行為の場所 <p style="text-align: right;">縮尺 1/2, 500 以上</p>	
	配置図	<ul style="list-style-type: none"> 方位及び縮尺 敷地内の通知に係る建築物等及び既存建築物等の位置 建築面積又は築造面積（面積表） 樹木、張り芝等の位置 屋外に設置する設備及び外構施設の位置 広告塔又は広告板の位置 現況写真の撮影の位置及び方向 <p style="text-align: right;">縮尺 1/100 以上</p>	
	各階平面図	<ul style="list-style-type: none"> 方位、縮尺及び寸法 <p style="text-align: right;">縮尺 1/50 以上</p>	
	立面図（4面以上）	<ul style="list-style-type: none"> 縮尺、寸法及び見付面積 外壁及び屋根の材料及び色彩（色彩はマンセル値で示す。） 各色彩を使用する面積及び見付面積に対する割合 広告塔又は広告板の位置及び形状 	移転、外観の模様替、色彩の変更の場合は、カラー写真に代えることができる。
	現況写真	<ul style="list-style-type: none"> 行為の場所及び付近の現況（遠景、近景から撮影） 	カラー写真とする。
開発行為及び土地の形質変更	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> 方位 周辺道路 目標となる地物 行為の場所 <p style="text-align: right;">縮尺 1/2, 500 以上</p>	
	現況図	<ul style="list-style-type: none"> 方位及び縮尺 行為の場所及び付近の土地利用の現況 現況写真の撮影の位置及び方向 <p style="text-align: right;">縮尺 1/100 以上</p>	
	計画図	<ul style="list-style-type: none"> 方位及び縮尺 行為後の法面及び擁壁その他の構造物の位置 行為後の土地利用及び緑化の方法 	
	計画断面図	<ul style="list-style-type: none"> 行為前後における地盤面及び擁壁その他の構造物の位置 	
	現況写真	<ul style="list-style-type: none"> 行為の場所及び付近の現況（遠景、近景から撮影） 	カラー写真とする。
物件の堆積	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> 方位 周辺道路 目標となる地物 行為の場所 <p style="text-align: right;">縮尺 1/2, 500 以上</p>	
	配置図	<ul style="list-style-type: none"> 方位及び縮尺 集積又は貯蔵の位置 遮へい物の位置 写真の撮影の位置及び方向 <p style="text-align: right;">縮尺 1/100 以上</p>	
	立面図	<ul style="list-style-type: none"> 縮尺及び寸法 集積又は貯蔵された物品の形状 遮へい物の種類、形状及び色彩 <p style="text-align: right;">縮尺 1/50 以上</p>	集積、貯蔵された物品と遮へい物の位置関係を明示すること。
	現況写真	<ul style="list-style-type: none"> 行為の場所及び付近の現況（遠景、近景から撮影） 	カラー写真とする。

備考

「見付面積」とは、建築基準法上の張り間方向又はけた行方向の鉛直投影面積をいう。